



国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場 ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2833回 例会プログラム

- 例会会場／名鉄菜館
- 開会点鐘／12:30 ●国歌斉唱
- ロータリーソング／四つのテスト
- 内容／第1回 クラブフォーラム
渡辺会長・勝又幹事
斎藤クラブラーニングファシリテーター

会 員 慶 事

- 会員誕生日／8月6日 込山正一郎君
8月17日 小早川豊一君
- 夫人誕生日／永木栄太君 ご夫人 沙織様
嶋田康一君 ご夫人 美和様
- 結婚記念日／上野裕己君 愛様 ご夫妻
- 皆出席／7月31日 林 泰博君(ロータリー歴1年)
8月1日 田代明人君(ロータリー歴2年)

会 長 挨 拶

渡 辺 修 司



令和8年熊本地震について

このたび熊本地方で発生した「令和8年熊本地震」により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

また、亡くなられた方々には謹んで哀悼の意を表しますとともに、避難生活を余儀なくされている皆様が、一日も早く安心した日常生活を取り戻されますことを心よりお祈り申し上げます。

ロータリーは、困難な状況にある方々に寄り添い、支え合うことを大切にしている団体です。また、南海トラフ地震への備えが求められるこの地域においても、決して他人事ではありません。

私たち御殿場ロータリークラブとして、今できることは限られているかもしれませんが、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、必要とされる支援に取り組んでまいりたいと思います。

さて、先週の日曜日26日に、米山記念奨学セミナーへ、幹事の勝又安彦君、3年未満会員の梶喜朗君、高橋隆造君、永田美奈幸君、関根

伸也君と私の6名でZoom参加いたしました。

私はこれまで米山記念奨学事業について十分に理解しておりませんでした。この事業はこれまで134の国と地域から24,830人の奨学生を支援してきた、民間最大規模の国際奨学事業であることを知りました。

セミナー後半では、元米山奨学生で現在米山記念奨学委員を務められているスリランカ出身の方による講演があり、日本での生活で感じたこと、苦労したこと、そして米山奨学事業から得たものについてお話しいただきました。

その中で特に印象に残ったのは、「米山奨学金の本質は、単なる経済的支援ではなく、人と人との出会いや交流にある」という言葉でした。

ロータリーを通じて多くの人や企業と出会い、それらの経験が母国との懸け橋として役立っているというお話は、米山記念奨学事業の大きな意義を改めて感じさせるものでした。

もちろん、すべての奨学生が同じ思いを持つとは限りません。しかし、一人でも多くの方に日本の文化や価値観、そしてロータリーの精神を理解していただき、将来それぞれの母国で発信していただくことが、国際理解と平和につながっていくのではないかと思います。



会長挨拶は
こちら

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能なインパクトを
生み出そう

8月13日
は休会です

次 回
8月20日の
例 会

★東山荘記念館
★12:30
★会員増強月間に因って
会員増強委員長

第1回 クラブ協議会

クラブ運営委員会



委員長

鎌野 篤志 君

クラブ運営委員会は今年度も例年と同様、年間を通じて例会場の設営・受付・司会進行・出席報告を担当し、幹事・SAAと連携を図りながら例会の進行を適切に行います。

今年度の委員会メンバーは17人となりどの委員会よりも多くのメンバーがいますが、新会員が最初に入る委員会ということで、入ったばかりのメンバーも多数います。

メンバー全員が協力し、新会員の皆さんが不安を感じず活躍できるような雰囲気を作っていきたいと考えています。

また会長の掲げる「規律ある親睦で活気あるクラブを」を運営委員会が率先して実践するべく努めていきます。

担当行事は一番初めの会長幹事慰労会が終わりましたが今後観月会・クリスマス家族会・新年会・一泊例会と大切な親睦行事の企画・運営を担当します。

また、各奉仕委員会の活動応援、IM、地区大会、観桜会など会長、幹事の手伝いなどを担当します。

そして、なんといっても今年度は60周年の記念例会があります。

こちらも実行委員会の皆さんと連携を図り、役割を果たしていきたいと思います。

1年間よろしくお願いします。

プログラム委員会



委員長

長田 崇 君

昨年度から例会の回数が減少し、今年度も引き続き限られた回数の中での例会運営となりますが、その中心となる卓話の企画につきましては、会長・幹事、そしてロータリー特別月間の担当委員長と連携を図り、地域性や時代に即した話題を取り入れながら、会員の皆さんにとって有意義で、また楽しんでいただけるような卓話となるよう努めてまいりたいと思います。

また、慣例によりまして、入会から6か月を経過したメンバーには順次卓話をお願いすることになります。今年度は、今年3月に入会した小栗くんから6月入会の関根くんまで、計5名による「新会員卓話」が予定されております。

入会してから半年という期間では、すべての会員と接する機会や繋がりをつくることはなかなか難しいものです。その中で新会員にとって、この卓話は多くの会員の皆さんに自分自身を知っていただく貴重な機会となります。また、先輩会員の皆さんにとりましても、卓話の内容をきっかけとして新会員との距離を縮める大変良い機会になると思います。

今年度は、この5回の新会員卓話を夜間例会など節目となる例会に組み込んでいく予定ですので、皆さんぜひ楽しみにしてください。新会員の皆さんも、卓話に向けて心構えのほどよろしくお願いいたします。

そのほかにも、会員の皆さんから卓話のアイデアを募集しております。他クラブなどで聞かれた卓話の中で、「良かった」「参考になった」と感じたものがありましたら、ぜひ教えていただけると助かります。

例会数に限りがありますので、今年度に実施できなかった場合でも、次年度以降の卓話候補として引き継いでまいります。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

7/30の出席報告

欠席者(5名)

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
53名	49名	44名	89.80%	100%

石川又英君 梶 喜朗君 高橋隆造君
田代明人君 豊山 篤君

※やむを得ず欠席される方は、
午前9時50分までにご連絡下さい。

会員増強委員会



委員長

勝又 淳 君

本年度会員増強委員長を務めます勝又です。
本年度は当クラブ60周年を迎えるにあたり3月までに純増4名の会員増強を目標としております。昨年は初の女性会員も入会いただき会員候補者の幅を広げていただきました。

副委員長 池谷正徳君、委員 神谷高義君・高橋隆造君の委員会メンバーとの協力体制構築を進めながら、

1. 新会員候補者の委員会独自ならびにクラブメンバーからの幅広い情報収集活動
2. 候補者リストの作成や管理を行い、次年度へ継承できるリスト作成

を主な活動といたします。

また情報委員会や会員選考職業分類委員会と密に連携し、入会までのスムーズな体制を作りたいと考えております。

1年間よろしくお願い申し上げます。

会員選考職業分類委員会



委員長

勝又 洋 君

昨年度は人数の上では過去に無い大勢の優秀な人材が御殿場ロータリーに入会して下さいました。その翌年に当たる本年入会者は少ないだろうとの考えが委員長を拝命した時にはありましたが、噂によると60周年に向けてもっと大勢の入会をと執行部は目論んでいるとか。いずれにしてもこの委員会は増強委員会があつての委員会で、入会希望者の慎重な審議の上、理事会に報告する事を役目として考えます。

尚、委員会構成は私を含めて全員出席規定免除の会員ばかりであることを会員の皆様にお知らせしておきます。念の為。

ロータリー情報委員会



委員長

斎藤 衛 君

職業奉仕委員長、ロータリー情報委員長、クラブラーニングファシリテーターチームリーダーを兼任することになりましたので、1年間よろしくお願いします。

職業奉仕とは、職業上の高い倫理基準を保ち、各会員の職業を通じて社会に奉仕することであり、ロータリーの奉仕理念の根幹をなすものであります。その職業奉仕の理解と実践のため、卓話及び企業訪問を企画します。

ロータリー情報委員会は、会員へ規定審議会などの情報提供、新会員候補者への情報提供、そして活動が円滑に進むように会員増強・会員選考職業分類・公共イメージ委員会と協力します。昨年度は、会費値上げによる細則変更とホームページ細則更新をお手伝いしました。

クラブラーニングファシリテーターとして、会長幹事委員長をはじめとするクラブのリーダーと協力しながらラーニングに関する行事とプログラムを企画し、RLIへの参加を促進します。そのためにRLI参加時の手助けとなる資料を作成します。またクラブの活性化や課題解決を図る手伝いを行います。特に例会数削減による影響への対策を早急に検討します。次週クラブフォーラムにて検討いただく予定です。ほか、今年度最後となる3-year Rolling Target/Planの実現に行動計画推進リーダーとともに努めます。

7月のメイキャップ

7月3日	せせらぎ三島	大胡田明寿君
7月3日	せせらぎ三島	鈴木榮一君
7月8日	北海道E	勝又博文君
7月8日	北海道E	田代明人君
7月10日	北海道E	梶 喜朗君
7月15日	ワールド大阪	神谷高義君
7月15日	北海道E	勝間田太住君
7月15日	北海道E	中島卓也君
7月23日	北海道E	森田義彦君

公共イメージ委員会



委員長

.....
 斉藤 礼志 君

本年度、当委員会は次のメンバーで活動いたします。副委員長 林則夫、委員 秋田悦夫・勝又厚の4名です。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。

当委員会では、地域社会や他クラブに向けて、ホームページやSNSを活用した情報発信を行い、御殿場ロータリークラブの認知度向上に努めるとともに、会員への情報提供を充実させてまいります。

また、昨年度までに実施された過去の情報について整理・保存状況を確認し、今後の有効な活用方法について検討してまいります。さらに、他の委員会とも協力し、以下の事業に取り組みます。

1. クラブホームページの維持管理。
2. クラブホームページの更新および内容の充実。
3. 会長挨拶や主要事業の記録・保管を行い、適宜ホームページへ掲載する。
4. 新聞・マスコミへの情報発信を行い、地域への広報活動を推進する。
5. ホームページへ活動計画書、定款、細則、内規を掲載する。
6. 各事業（オープンデー、フードドライブ等）の広報活動を行う。
7. クラブに保管されている活動計画書、記念誌等を整理し、適切に保管する。
8. 「ロータリーの友」の購読を会員に推奨し、有効活用について検討する。
9. 周年記念誌の保存状況を確認し、今後の活用方法を検討する。

本年度は特に、地域社会への広報活動を積極的に推進してまいりたいと思います。

また、本年度は御殿場ロータリークラブ創立60周年という節目の年であるため、周年記念誌についても実行委員会と協力しながら、適切な保存と有効活用に努めてまいります。

1年間、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

クラブ会報委員会



委員長

.....
 嶋田 康一 君

クラブ会報委員長を務めさせていただきます嶋田です。

当委員会では、御殿場ロータリークラブの活動を会報を通じて発信し、会員の皆様の「最高の笑顔」をお伝えしてまいります。また、分かりやすい情報発信に努めるとともに、クラブの歩みを記録として残していく重要な役割を担っております。

会報では、例会や各種事業、奉仕活動、親睦行事などの様子をはじめ、会長挨拶や卓話の内容、活動風景の写真などを掲載し、クラブの魅力や活動内容を会員の皆様と広く共有できる紙面づくりに努めてまいります。

委員会では、次の3点を基本方針として活動いたします。

- ①会長・幹事・事務局・各委員会との連携を密にし、正確で読みやすい会報づくりに努めます。
- ②会員の皆様に親しみを持っていただけるよう、見やすく読みやすい紙面構成を心掛けます。
- ③クラブの活動を記録として残し、後年振り返った際にも価値ある会報となるよう、内容の充実を図ります。

会員の皆様には、原稿のご提出や写真撮影へのご協力をお願いする場面もございます。円滑な会報発行のため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1年間、会員の皆様に親しまれ、クラブの魅力を伝えられる会報づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



司 会
長島和彦君



出席報告
込山正一郎君



ソングリーダー
永木栄太君